

令和 2 年 3 月
一 橋 大 学

令和 2 年度一橋大学一般入試（前期日程）第二次試験

出題の意図等 【外国語（英語）】

I 長文読解問題。ジェンダーに関する有害な固定観念を助長するような広告の規制をめぐるイギリス国内の議論を取り上げた文章にもとづき、全体の主題を読みとる力、文の構造を把握する力、文の意味を前後の文脈に即して解釈する力、および成句・比喩的な表現の意味を読みとる力を問う。

問1は、広告が社会の不平等を助長する仕組みを理解し、potentialの指し示す内容を具体的に示すことを求める。

問2は正確な語彙の知識にもとづいて英文を和訳する力を見る。とくにbuild upの自動詞的かつ比喩的な意味や、informがthe subconsciousを目的語にとる場合の意味を適切に訳すことが求められる。

問3では、指示代名詞や名詞句の指し示す内容を把握すると同時に、具体例に用いられている日常的な英語表現を理解することが求められる。

問4では、構文を正しく把握し、語や慣用表現を読みとれているかを見る。具体的には、to不定詞を名詞的に用い、仮主語itで始める構文、前置詞forに続く語句がto不定詞に導かれる内容の意味上の主語にあたること、thatで導かれる関係代名詞節、過去分詞の形容詞的用法、前置詞onの意味等の文法事項の正しい理解が求められる。

問5の正解はAがハ、Bがニ、Cがロ、Dがニ。

II 長文読解問題。動物をペットとして飼育することの倫理的問題を論じた文章にもとづき、全体の主題を読みとる力、文の構造を把握する力、文の意味を前後の文脈に即して解釈する力、および成句・比喩的な表現の意味を読みとる力を問う。

問1は、指示代名詞thisの指し示す内容を理解したうえで、そのことがvulnerableな人間の集団といかなる関わりがあるのかを説明することを求める。

問2では、構文を正しく把握し、語の意味を読み取れているかを見る。具体的には、主語のThe ideaにかかるthat節内のit～to構文を正しく理解すること、interestなどの重要な単語を正しく訳すことが求められる。

問3は、直後の including が指示内容を導くことを正確に把握したうえで、trivial の意味と、problems に施された引用符のニュアンスをくみ取ることが重要。また、問われている理由はあくまで金銭的な意味での飼い主側の「能力」と「意志」の欠如であることが示される必要がある。

問4の正解はイ、問5の正解はイ、問6の正解はロ、問7の正解は三番目が making、七番目が an。

III 提示されたトピックについて論じる英作文の問題。正しい文法と語法の理解にもとづき、多様な語彙を用いて叙述する力 (language)、情報を分析し、能動的に考えて意味を発信する力 (content)、適切な形式で論理的に文章を構成する力 (organization) を測る。

IV 聞き取り・書き取りの問題。文章全体の意味を把握する能力 (top-down listening)、および個々の文の構造や文法的特徴をとらえ、具体的な語句を聞き取る力 (bottom-up listening) を測る。

問A、問1の正解は、(It is on) King Street。問2の正解は、It is between 4th (Fourth) Avenue and 5th (Fifth) Avenue (Between 4th and 5th Avenues)。問3の正解は、(It is) on the left-hand side。

問B、問1の正解は、(He arrived in) January, 1502。問2の正解は、(They had been rooted there for) ten years。問3の正解は、(It comes from) Tupi。